



「神幸祭」 芳中 俊一 さん撮影

ピンボケ会

特選

惜春や母校の彼方に城そびえ

風光る河童と朝の露天湯に

本選

銅葺きの宿場の格子春惜しむ

父母眠る故山は遠し春惜しむ

植木屋の鉄よき音風光る

俳句会

(四月例会)

大庭土筆選

短歌会

(五月例会)

矢野京子選

春陽射し風は冷たし定まらずセーター着ようかブラウス着ようか

「あつ、いたいた」春の石垣同じ場所蛇は「る」の字に隠れておりぬ

全家族自決せし家には表彰状が飾られてあり「沖縄写真集」に

雪柳昨夜の嵐に散りつくし水溜りには花筏浮く

綿帽子被るがごとき葱坊主けふはや脱ぎて小さき花見ゆ

茂手木こと子

井上あつ子

原 哲子

木原トシ子

神崎 鈴子

晴

老人クラブによる公園の清掃
天の中、笑顔で清掃活動

笹尾一区老人クラブは、5月17日、奉仕活動の一環として、会員25名で湯の浦森林公園の清掃を行いました。新緑にふさわしいきれいな公園となり、皆さんの笑顔があふれました。

桂川町老人クラブ連合会では、当番制で町内公園の清掃を行っており、「みんなで健康、地域に貢献」をスローガンとして活動を行っています。



▲平山老人クラブによる清掃。(4月18日実施)

◀笹尾一区老人クラブによる清掃。(5月17日実施)



山

弥山岳の登山道に、山に関する俳句看板
道の汗一つごと一句かな

弥山岳を守る隊と桂川町俳句会は、桂川町土師にある標高377mの弥山岳の登山道に、俳句を記した看板を設置しました。約20m間隔で設置された看板には、桂川町俳句会が詠んだ山に関する俳句が記されており、頂上までの道のりをより楽しめます。



▲看板は全部で15カ所に設置されています。

編集＊後記

▶カメラの撮影は難しいです。広報担当になって2カ月ですが、いまだに慣れません。カメラ自体の操作はもちろんなんですが、被写体の表情や撮る角度などの画面構成、いわゆる「構図」を作るのが難しい！

▶先日、娘のお宮参りの後、ある写真館で記念写真を撮ってもらいました。その写真館のご主人は全国で何度も賞をとっている方だけあって、撮り方がとても上手い。被写体（この場合僕や娘）の位置取りをテンポよく指示しつつ、表情を作らせ、シャッターチャンスを逃さない。出来上がりを見て、完成度の高さに感動しました。カメラマンとはかくあるべきと思った次第です。僕ももっと頑張らないといけません。

▶先月号の編集後記ですが、「新しく担当になった」と言いながら、大事な名前を入れ忘れていました。今月号は忘れずに。(吉田翔平)

